

【地域未来探究】 全学共通科目〈1 年生必修科目〉

目的・ねらい この科目は、四国大学スタンダードの一つである「地域社会貢献力」を身に付け、地域・社会を知り働きかける科目として位置付けられています。そして、地域を学び地域社会に貢献できる人材に成長することを目指し、持続可能地域づくりのために積極的に社会を支える力を身につけることを目指します。そのために、今日の地域社会が抱える様々な課題を理解し、食、環境問題、産業、観光、地域福祉、災害、地域づくりをテーマに、その解決策を多角的に考えます。そして、設定したテーマに基づく課題解決プロセスにチームで協働しながら取り組むことにより、課題解決に向けての基礎的な素養を身に付けるとともに、その成果をまとめ、プレゼンテーション発表を目指しましょう。

到達目標	1. 徳島の地域資源と魅力について、自分の言葉で説明することができる。 2. 地域が抱える課題を発見し、解決に向けた方策を考え提案することができる。 3. 徳島の将来像について主体的に考えることができる。 4. チームで協働し、プレゼンテーションに向けて自分の役割を果たすことができる。
------	--

項目		レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
知識・理解		徳島県の地域資源と魅力について自ら情報収集し、理解し、説明することができる	徳島県の地域資源と魅力について、他者から提供された情報を理解し、説明することができる	徳島県の地域資源と魅力について、他者から提供された情報を理解できるが、説明はできない	徳島県の地域資源と魅力について、他者から説明を受けても理解できない
課題発見力・課題解決力		地域が抱える課題を発見するために、自ら積極的に必要な情報を集め、解決策を提案することができる	地域が抱える課題を発見するために、誰かと一緒に情報を集め、解決策を考えることができる	地域が抱える課題を発見するために、自ら情報を収集することは難しく、解決策を考えるには理解が不十分である	地域が抱える課題を発見するための情報収取や解決策を考えることができない
態度・志向性	協働学習	チームメンバーと主体的に協働して課題に取り組み、グループワークに率先して貢献できる	チームメンバーと協働して課題に取り組み、グループワークには消極的だが参加する	役割を与えられれば、その役割だけは果たすが、その他のグループワークには参加しない	チームメンバーと協働して課題に取り組むことは苦手だ(グループワークをしたくない)
	ディスカッション	自分の意見を積極的に発言し、他者の意見を正確に聞き取り、グループの合意形成に貢献できる	ある程度自分の意見を発言し、他者の意見を聞き取ることができ、合意形成にも協力する	自分の意見を発言したり、他者の意見を聞き取ることができるが、いずれも不十分である	意見発表や他者の意見傾聴はできない
	プレゼンテーション	具体的なデータに基づいた提案や主張を、時間内にわかりやすく説明、説得をすることができる	自分の提案や主張を説明、説得をすることはできるが、データ利用や時間管理は不十分である	自分の提案や主張を説明、説得をしようと努力しているが、データ利用や時間管理ができない	提案や主張を説明することが全くできない